

世界にはばたけ、Shizuoka youth!

# SPAC 演劇 アカデミー

2025年度

5期生  
募集

自分への、挑戦。

校長 | 宮城 聡 (SPAC芸術総監督)

対象 ▶ 高校生およびU23  
(オーバーエイジ枠)

参加費 ▶ 無料

※本事業は高校生を対象とするものですが、満19歳以上満23歳以下の方をオーバーエイジ枠として若干名募集いたします。

SPAC演劇アカデミーは、〈世界で活躍できる演劇人〉を育てるための演劇塾です。少数精鋭の若者たちが1年間劇場に通い、SPACの俳優・スタッフによる指導のもとで、感性を磨いていきます。これまでの演劇経験は問いません。新しい世界に、自分に挑戦したい人のご応募をお待ちしております。学校・学年の枠を超えた〈仲間<sup>ライブ</sup>〉と出会おう!

応募締切 2025年4月17日(木)必着 活動期間 2025年4月~2026年3月

活動場所 静岡県舞台芸術公園、静岡芸術劇場、オンライン ほか

詳細はこちら



4期生の成果発表会・修了式

2025年3月23日(日) 静岡芸術劇場 入場無料  
三島由紀夫の『道成寺』を上演!





撮影：猪熊康夫

## 実施概要

### 対象者

- 2025年度に高等学校に在籍する方
- 2025年度内に満19歳以上満23歳以下の方(研修生／若干名)
- 原則として、すべての活動日に参加できる方
- オンライン授業(Zoom)への参加が可能な方
- 募集人数は15名程度

### 活動期間

2025年4月～2026年3月

### 参加費

無料

\*保険代は主催者負担。交通費、教材費等は生徒負担あり。

### 主な活動場所

- 静岡県舞台芸術公園(静岡市駿河区平沢100-1)
- 静岡芸術劇場(静岡市駿河区東静岡2丁目3-1)
- オンライン(Zoom)



## 募集概要

応募書類の様式など、募集要項の詳細はこちらからご覧ください。



応募締切	4月17日(土) 必着
応募方法	下記の書類を作成の上、郵送または持参にて提出してください。 ▶受講生応募申込書 ※本人及び保護者の自筆による誓約書を添付 ▶作文「SPAC演劇アカデミー受講を希望する理由と活動意欲」(1200字以内)
選考方法	①書面審査 ②書面審査の通過者を対象に面接を実施。[4月20日(日)]
提出先 問合せ先	〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1 SPAC演劇アカデミー担当 TEL 054-203-5730 FAX 054-203-5732 E-mail academy@spac.or.jp *応募書類の封筒に「SPAC演劇アカデミー申込書在中」と朱書きしてください。

## 主なプログラム (予定)

内容	活動日時	場所
実技 演技基礎および台本練習 [40回]	2025 5/11(日) → 2026 3/15(日) 毎週日曜 13:30-17:30	静岡県舞台芸術公園 静岡芸術劇場
	2026 3/17(火) → 22(日) 各日 10:30-20:00	
ミュージカル映画で学ぶ英語 [30回]	2025 5/11(日) → 2026 2/8(日) 毎週日曜 11:30-12:30	静岡県舞台芸術公園
「教養の書」を読む [30回]	2025 5/14(水) → 2026 1/28(水) 毎週水曜 19:00-20:10	オンライン(Zoom)
ライティング [30回]	2025 5/16(金) → 2026 1/30(金) 毎週金曜 19:00-20:30	オンライン(Zoom)

※上記の授業がお休みの期間 2025年 7月19日(土)～9月2日(火)、12月22日(月)～2026年 1月6日(火)

## ★特別プログラム★

集中講習	2025 8/18(月) → 22(金)	静岡県舞台芸術公園
日韓青少年文化交流ワークショップ	2026 1/10(土) → 12(月祝)	静岡県舞台芸術公園

### 入校式

5/11(日) 10:30-11:30

### SPAC作品の観劇

4/27(日)、5/2(土)、5/3(土祝)、5/6(火)振替、8/3(日)、8/17(日)、8/24(日)、10/4(土)、11/15(土)、2026年 1/24(土) 静岡芸術劇場 ほか

### 成果発表会・修了式

2026年 3/22(日) 14:00-17:00 静岡芸術劇場



スパック = 静岡県舞台芸術センター

公益財団法人静岡県舞台芸術センター (Shizuoka Performing Arts Center:SPAC)

専用の劇場や稽古場を拠点として、俳優、舞台技術・制作スタッフが活動を行う日本で初めての公立文化事業集団。舞台芸術作品の創造・上演とともに、優れた舞台芸術の紹介や舞台芸術家の育成を事業目的としています。1997年から初代芸術総監督鈴木忠志のもとで本格的な活動を開始。2007年より宮城聡が芸術総監督に就任し、更に事業を発展させています。教育機関としての公共劇場のあり方を重視し、中高生鑑賞事業公演や人材育成事業、アウトリーチ活動などを続けています。

SPAC ウェブサイト・SNSにて、SPAC 演劇アカデミーの活動詳細をご覧ください。



@\_SPAC\_academy

SPAC公式サイト <https://spac.or.jp>

@\_SPAC\_

f SPACshizuoka

@ spac\_shizuoka

@spac\_shizuoka